

星屑

2011年7月号

No. 436



熊本県民天文台総会 2011年5月15日

熊本市城南町火の君総合文化センターにて

熊本県民天文台

5/15(日) 火の君総合文化センターで 総会が開催されました

2009年イースター島皆既日食の観測画像・映像を紹介

2012年5月の金環日食の観測ツアーに向け、現地調査結果も報告

30周年記念「デジタル映像集」製作へ、画像や映像の募集を開始

年に1度の顔合わせ

総会は、会員さんや熊大天文部の中心メンバーが集まる、年に1度の大変なイベントです。今年は、熊大天文部部長の北川可奈子さんの司会で、定刻の10時に始まりました。台長挨拶のあと、西嶋好美さんが議長に立候補、盛大な拍手で選出され、すぐに定足数と出席者数を確認。44名の正会員中32名が出席（委任状18通を含む）しており、総会が成立していることが宣言されました。



当日、会場で配布された議案書は、A4用紙10枚、全20ページです。議事は、1) 平成22年度の事業報告と会計報告、会計監査報告 2) 平成23年度の事業計画と予算案 3) 役員改選 4) 議事録署名人の選任とその他の議案 の順に進められ、満場一致の拍手で議案書の通り承認・可決されました。

情報交換・交流会

まず最初は、30周年記念事業に関する話題から。来年（平成24年）5月に、県民天文台の開設と一般公開開始から満30周年を迎えます。そこで、平成23年度中から30周年記念事業の準備を始めようという提案が出されました。

記念事業の案として、

- 1) 記念講演会
- 2) 金環日食観測説明会・観測会（ツアー含む）
- 3) 天体写真撮影会や撮影法の解説講座
- 4) 動画集の発行

これは、30年の間に撮り貯めてある天文現象や活動風景の動画や画像を集め、編集して、「活動の記録DVD」を制作し、発行しようという計画。
などが紹介されました。

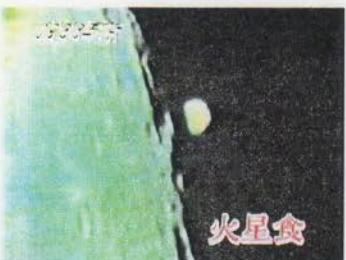
会場では、その一例として、高田さんが試しに製作した「活動記録映像」が上映され、懐かしい映像に大きな歓声が上がっていました。



熊本県民天文台 29周年記念ビデオ



開台当初からの会員さんは、「あの頃は若かったなあ・・・」とか、「あんな事もあったねえ」という声を上げる方が多かったです。また、若い学生さんなどは、映像に表示されている年号を見て、「これって、私が生まれるよりも前ですよ!」なんて声も上げておられました。驚きの声には実感がこもっていて、「長年にわたる活動」を改めて実感する一幕でした。



ここに掲載したのは、初代の天文台が開台してから現在の天文台への移転までの11年分のごく一部です。

来年5月の30周年に向けて、動画や画像の収集と編集を行いますので、皆さん方もぜひいろんな映像や画像を、ご提供下さい。

天文現象の記録や活動の記録、皆さん自身やご家族の成長の記録など、幅広い記録を募集いたします。



橋本さんご夫妻など、これまでにない多彩な顔ぶれで賑やかでした。

熊本市との合併後、県民天文台の認知度が上がっていって、今年の夏も大賑わいになりそうな気配です。総会の会場で、自己紹介と近況報告の時に聞いた、「これからは、もう少し運営に参加するようになります!」という若い運営委員さんの声に、嬉しく思うと同時に、ちょっぴり期待をしているところです。さあ、みんなで、開設30周年へ! 今年も頑張りましょう!!

イースター島皆既日食の観測報告など

今年も、情報交流会のメインは、副会長の小林寿郎さん。2010年7月に南太平洋で見られた皆既日食を撮影しようと、南米経由ではるばるイースター島まで出かけていたのです。モアイ像を前にしての皆既日食の様子や、旅行の様子を、たくさんの画像や映像を使って解説してくれました。

来年(2012年)も、5月21日に国内で金環日食が、11月14日にはオーストラリア北部などで皆既日食が見られます。

総会の会場では、5月の金環日食を、日食中心線に近い志布志市へ遠征して観測しようという「観測ツアー」の計画が紹介されました。先月号でも報告したように、絶好のロケーションで金環日食を楽しもうという企画です。

2009年7月の皆既日食があいにくのお天気だったこともあり、会場では、来年見える日食への関心が高まっているという気配を感じました。

また、国立天文台と全国の天文爱好者団体とが連携して、来年の金環日食観測イベントを準備しようという動きも始まっています。ちょうど1年前に当たる5月21日には、東京でキックオフミーティングが開催されました。県民天文台からは、東海大の白鳥さんが参加して下り、この星屑にその報告記事が掲載されています。

昼食後は、天文台で

2階の観測室ではコロナド望遠鏡などを使った太陽の観察会が、1階では星屑の印刷と発送準備に続いてのトークアバウトが、それぞれ繰り広げられました。

今年、運営委員になって下さった高群さんや、最近会員になられた城南町の杉村さ

総会が無事に終わりましたので 事業報告書の提出などを行いました 法人税や固定資産税の減免申請も

1) 変更登記 (5月17日)

NPO法人の変更登記申請書を、熊本法務局に提出しました。「理事の変更」と「年度末の資産の総額」を登記するものです。申請書はその場で「受理」して頂き、19日朝に役員名簿の追加提出を求められましたが、記載事項に間違いはなく、19日(木)に変更登記が完了しました。

2) 法人市民税の減免申請 (5月17日)

熊本市の市民税課に、法人市民税 (50,000円) の減免申請書+添付書類を提出しました。

3) 固定資産税の減免申請 (5月17日)

熊本市の資産税課に、固定資産税 (94,900円) の減免申請書+添付書類を提出しました。

固定資産税の減免については、熊本市と合併してから取り扱いが厳しくなっています。受理して頂きましたが、何か追加の資料を要求されるかも知れません。

4) 法人県民税 (5月17日)

法人県民税 (20,000円) の減免申請書+添付書類を、県税事務所に、提出しました。

————— ふう—————つ！ —————

5) 事業報告書の提出 (5月18日)

午後からパレアへ出かけて、事業報告書や役員の変更届等を提出しました。

変更登記申請書を提出したのが17日の10時過ぎで、18日の午前中までに電話で問題点の指摘がありませんでしたから、「無事に登記が完了する」と判断したのです。毎年、役員の就任日を修正する必要があるか無いかを確認してから、提出しているわけです。県に役員の変更届を提出したあとで登記内容に修正が出ると、つじつまが合わなくなってしまいますからね。

**7/29(金) 白旗小学校4年生「星の観察会」
夏の大三角と星の動きの観察法**

**7/30(土) フィールドミュージアムへ飛びだそう！
「星の観察入門」**

どちらも、20時から、県民天文台での開催です。

応援できる方は、よろしくお願ひいたします。 0964-28-6060 or 090-3661-5286

第1回 金環日食シンポジウムに出席して

東海大学 白鳥 裕

5月21日に東京理科大学で開催された「第1回金環日食シンポジウム」に出席してきました。2012年5月21日に日本のかなりの部分で日食が見られるということですので、そのちょうど一年前を記念してのシンポジウムでした。「第1回」というからには、二回目以降もあるんだろうなと考えながら、私にとっては初東京理科大学でした。東京理科大学神楽坂校舎は飯田橋駅から歩いて3分ほどでしょうか、駅からずいぶん近いところにあるんだなと感心してしまいました。着いたときにはシンポジウムが始まっていたので、最後尾から参加。海部委員長のビデオメッセージが終わって、大西委員から方針説明がされているところでした。前回の皆既日食の失敗から学んで、金環日食の観測を頑張ろうと。

2009年の皆既日食に比べると、早い時間に始まって終わるんだよなと思いながら、委員の話を聞かせていただきました。その後は、当日の天候予想と、安全な観測方法についての紹介が今回のシンポジウムでは多かったような。間違った観測法で見ないように啓蒙することは大切ですね。各地での観測予定の情報交換はその後の懇親会でされたのかもしれません、矢治君が帰るのに便乗してシンポジウムが終了すると早々に退散したために、そのあたりの情報はありません。

金環日食は、どこかに観測に行きたいなど、そちらにだけは興味を持たせてくれたシンポジウムでした。



図1 流石、都心にある大学
周りはビルだらけ

図2 発表内容や人の写った写真を
撮るのは控えて欲しいとのことでした
ので、なんとなくたくさん人が
いるなといった写真で許してください。
星屑編集者のみなさま。



図3&4
VIXENさんは商売熱心でした^^;



図5 今回、唯一面白かった発表。
試してみようかな。



図6 夕食で出かけた新宿歌舞伎町。
ビルの上の大型看板と自動販売機の灯りが
消えているが、地方暮らしの私には特段、
暗くなった印象はない。星も見えず。

☆☆☆☆☆ ちょっと一眼

Poem & Illustration

熊本を含む九州北部も、ついに6月5日に梅雨入りしました。例年並みということですが、その前から雨が続いていましたので、かなり早いというのが実感です。

去年はじめじめしとしと降り続く梅雨らしい梅雨でしたが、今年も降り続く気配。しばらく星見ができないのではと懸念しています。

5月は、日の出前の東天の惑星集合をどうにか数日見ることができました。

6月は、せめて、16日の皆既月食、30日の月と金星の接近が見られるうれしいのですが。それから、雨上がりに現れる満天の星空・美しい夏の天の川も見たいものですねえ。



夜明け前

どこかで ホトトギスが鳴いた
テッペンカケタカ
夜明け前
薄明のころ

誰を呼んでいるのか
テッペンカケタカ
天辺駆けたか
あるいは
天辺描けたか
それとも
天辺欠けたか

欠けたものを探して
天を駆け回る
夜明け前
薄明のころ

欠けた月が
惑星たちを引き連れて
雲の合間から
ちらりと顔を出した



By Dio

2011年5月の県民天文台 ～運営日誌より～

開台率 9日／13日=69.2%
一般来台者数 34名

総開台日数 12日
会員来台数 32名

日付	天気	担当運営	来台数	記事
1日 (日)	曇りの ち晴れ	艶島	2人	土星、スピカ、アークトゥルス、カストル、NGC2903 夜にはしっかり晴れたのですが、昼間は天気が悪かったし黄砂もすごかったからでしょうか、来台者は少なかったです。
4日 (水)	晴れの ち曇り	艶島	0人	午後は青空が見えて、問い合わせの電話が多かったです。それで開台しましたが夕方から雲が広がってしまいました。 20h20mで終了、帰ります。
5日 (木)	晴れ	艶島	4人	月、星食、カストル、NGC2903、土星、スピカ、M13 一般公開のつもりだったけど、おいでになつたのは会員さんの一家だけでした。(山口さんと橋本さん)
7日 (土)	曇り	艶島	1人	太陽ツーリスト・岩山さん 2012年5月の金環日食観測予定地下見
8日 (日)	晴れの ち曇り	艶島 小林J	5人	月、土星 ビデオやデジカメで撮影 橋本さんご夫妻、杉村さん 彗星観測
13日 (金)	曇りの ち晴れ	西嶋 高田 小林J	4人	月、土星、M13 13日の金曜日にM13を13mmで見る!! 月と土星をケータイ撮影。雲がちだったので、見るのは少なかったのですが、解説とケータイ撮影などでとても楽しんでいただきました。とても熱心な2カップルでした。後から来たカップルさんはリピーターさんで、募金いただきました。

日付	天気	担当運営	来台数	記事
14日 (土)	晴れ	高群 中島 艶島	13人	月、土星、アークトゥルス 月、土星の撮影で大にぎわいでした。なんとも賑やかに過ごしました。 総会資料印刷など総会準備作業
15日 (日)	晴れ	艶島 艶島 中島 小林J 西嶋 小林M 高群 杉村 橋本	4人	月、土星、シリウス、ベガ 総会 10:00～ 火の君総合文化センター 正会員14人+委任状18人 熊大天文部 詳しくは記事参照 トークアバウト 昼食後天文台にて コロナドで太陽観測会 星屑の発送作業・今後の計画についてなど
20日 (金)	曇り	西嶋 小林 J	0人	快曇でした。
21日 (土)	曇り	中島 小林 J	0人	曇って雨が降りそうです。明日が運動会なので帰ります。 笠井トレーディングのリッチークレチアン30Cmが到着。箱のあまりの大きさに恐れをなすも、梱包を解いてみると意外とコンパクトでした。しかし、やはり大きくて重いです。赤道儀の改造が完成するまでしばらくミーティングルームにおいておきますとのことです。
22日 (日)	曇り時々晴れ 間	艶島	0人	春の大三角は見えているのだけれど、お客様はナシ。昼間ドングモリでしたからね・・・ 20:45で帰ります。
26日 (木)	雨	艶島	1人	熊本市勤労者福祉センターより一人 8月に市民向けのセミナーを開講したいとのこと。内容等についての打ち合わせ。

今月は天候が悪く、欲求不満気味となりました。せっかくの連休もすっきり晴れず星見ができなかつたのが残念です。黄砂もひどく、春は星が見えないのかなとあきらめモードです。梅雨明け後に期待したいところですが、熊本はまだ梅雨入りしていませんって？！

今年は何処でも例年より早く、梅雨入りとなりました。その分早く梅雨明けするのかと楽しみにしていたら、早くはならないんだそうで…。ジメジメ期間が長くなっただけという、ガッカリ感が残りました。orz さ、さて、気を取り直して…、いよいよ16日には月食があります。15日は早めに寝て、16日夜半過ぎに備えましょう。寝過ごし注意ですよ。(^^;) 後はお天気次第なので、皆様の日頃の行いも御願いしますね。

☆7月の天文現象＆行事☆

- 1日（金） 新月（17:54）
- 2日（土） 土星が東矩（13:13 0.7等、視直径17.3"）
- 3日（日） 夕空で月と金星が接近
- 4日（月） 地球が遠日点通過（152102198km）
- 6日（水） 夕空で水星とプレセペ星団が接近
- 7日（木） 七夕 月と土星、スピカが接近
小暑（しょうしょ…暑気に入っていよいよ暑くなる）
- 8日（金） 上弦（15:29）
- 9日（土） トーケアバウト（天文台にて 20:00～ 変更の場合もあります）
- 12日（火） 海王星が発見以来一週目（発見は1846年 周期165年）
- 15日（金） 満月（15:40）
- 20日（水） 水星が東方最大離角（14:02 0.5等、視直径07.9"）
- 22日（金） 小惑星パラスが衝（06:42 9.6等 や座）
大暑（たいしょ…一年で最高の暑さ）
- 23日（土） 下弦（14:02）
- 27日（水） 木星が西矩（23:50 -2.4等、視直径40.0"）
- 28日（木） みずがめ座δ南流星群が極大の頃
- 29日（金） 甲佐町白旗小 「星の観察会」（20:00～21:30）
- 30日（土） フィールドミュージアム「夏の星空を楽しもう」（20:00～22:00）
- 31日（日） 新月（03:40）

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2011年7月号 通巻436号
発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226
熊本県熊本市城南町塚原2016番地 熊本県民天文台
TEL 0964-28-6060
振替口座 01700-5-105697
NPO熊本県民天文台事務局

天文台ホームページ <http://www.kcao.jp/> メールアドレス astro@kcao.jp
メーリングリストの加入申し込み受付中 kcaohige2003@yahoo.co.jp 中島まで